



有限会社小松総合保険事務所



営業 中田孝子さん
代表取締役 中田一義さん(左)

安心・安全に暮らせる持続可能な地域の 実現に向け、防災知識を普及

防災知識の普及を目指し、お客さまに水災・地震などのハザードマップや防災情報を案内しています。災害からの被害を軽減するためには、平常時からの災害への備えが大切です。また、地域の交通事故削減を目指し、ドライブレコーダーの設置を勧めています。

地域の皆さまと共に安心・安全な地域づくりに努めていきます。

株式会社ライフテラス



代表取締役 田端悟さん
チーフマネージャー 酒井美紀さん(中)
東川達哉さん(左)

お客さまの課題やリスクを共に考え サポートして、地域社会を活性化

近年多発する自然災害に加え、水災や地震に対応した火災保険をおすすめしています。また、交通事故防止や事故が起きた際にお客さまを守るため、ドライブレコーダーの普及に努めています。

これからも地域のお客さまが抱える課題の解決、リスク軽減に向けた活動を推進し、地域社会の活性化を図り、お客さまと共に持続的な成長を目指します。



SDGs宣言で 世界共通の目標に取り組もう

市内では企業や団体が独自にSDGsの理念を取り入れ、様々な活動を行っています。そこで、SDGs宣言をしている市内28事業者(1月19日現在)のうち、5事業者の目標達成に向けた取り組みを紹介します。

問い合わせ エコロジー推進課 ☎24・8067

持続可能な開発目標

SDGs(Sustainable Development Goals)とは

2015年9月の国連サミットで採決された、2030年までに達成すべき世界共通の目標のことです。「誰一人として取り残さない」という理念の下、17の目標を掲げています。

SDGs宣言とは

市内の各事業所や団体などで、SDGs達成のために「現在取り組んでいること」あるいは「これから取り組むこと」を掲示して宣言することで、SDGs活動を促進することを目的としています。



SDGs宣言事業者・団体などを 募集しています

宣言をすることで、自分の業務がどのような役割を果たし、SDGsとどう関連しているかを理解することにつながります。

また、事業所や団体などの取組方針について、全員で共通認識を持つこともできます。

目標を掲げ、一人ひとりの意識改革を図り、積極的にSDGsへの取り組みをスタートしましょう。



宣言書イメージ



詳しくは市ホームページをご覧ください。

協同組合小松トラック 輸送センター



事務局 角井奈美さん
事務局長 小西治さん(左)

継続的な環境保護と社会貢献のために、 なすべき事を探求します

環境保護のため、組合整備工場において排気ガスをクリーンにする技術を積極的に取り入れるほか、低燃費走行を全車両で徹底していきます。

そして、社会貢献のため、より多くの雇用を創出し、地域の皆さまと共に成長していける集団を目指します。

これらを実現可能にするためにもICTの有効活用が必須であると考えています。

三井住友海上火災保険株式会社 小松支社



支社長 要島幸司さん
支社長代理 尼寺豊さん(左)

新たな価値を創造・提供し、市民の幸福・ 企業の発展・こまつ創生に貢献します

健全な社会を育むためには企業におけるSDGsの普及啓発・取り組みが不可欠です。セミナー開催から個別支援まで、健康経営・BCPなどを含めたワンストップサポートを提供しています。

安全・安心なモビリティ社会実現に向け、ドライブレコーダーの普及、ニューノーマルに対応したWebコンサルやデジタルマーケティングを展開し、企業・市民と連携した地方創生に貢献します。

株式会社アイエムショット



代表取締役 油片賢吉さん

自然災害から守り、自然を育て、 社会生活・インフラの質を高めます

アイエムショットは、消波根固しょうはねがため(通称テトラポッド)、漁礁ブロック事業で河川や海岸の自然災害の予防減災に努め、地域の暮らしを守り、自然を育てます。また、プラスト事業で、さびた(腐食)製品を新たな資源として復活させ、更に価値を高めて提供するアップサイクルに取り組んでいます。

加えて、仕事と生活を共に充実させ融合できる職場環境を目指します。